

北九州市政 50 周年記念

## 第3回 アートタウン創造セミナー

生涯現役夢追塾  
同窓会

「第3回 **アートタウン創造セミナー**の開催」後援:夢追塾同窓会

開催日:10月9日(水)18時~20時30分 ウェル戸畑多目的ホール

### ☆ 「美術館と大学のあるまち戸畑」で「アートでまちおこし」を目指す第3回セミナーを開催

夢追塾同窓会としては、総合司会・ファシリテーター(香月同窓会会長)を担当。現代アートでユニークなまちおこしを進める別府プロジェクト(基調講演)を軸に、小倉魚町のESDを基本にした新しい都市空間リノベーションと空き店舗利用の二日市のアート市の事例報告総括。佐伯心高氏(前九工大教授・現大分県立工科短期大学校長・第1回の会長)からは、第2回の尾道芸術祭に続く第3回が北九州の新たな魅力づくり、幸せな生活文を提供する住みよいまちづくりを期待するコメントがよせられた。



### ☆ 浜田博別府市長からのメッセージ

別府市では、関係諸団体の努力で「オンパク」「別府アルゲリッチ音楽祭」「混浴温泉世界」などの文化芸術による取り組みが「温泉地別府」に新たな付加価値を与えた。

平成21年度にはこうした活性化の取り組みに対して文化庁長官表彰(文化芸術創造都市部門)が授与された。

今こそ地域主導によるアート事業が、地域活力の活性化に役立つ時代の到来を期待する。

(司会・香月英彦同窓会会長)

### ☆ 「別府現代芸術フェスティバル」(別府プロジェクト代表山出淳也氏)



2009年10月から12月を起点に3年に1度、「混浴温泉世界」を開催。別府市内に点在する作品を観光客回遊。商店街の再生。世界に活躍するアーティストを招聘。市民芸術祭、金券発行や旅手帖を編集)を実現。アートと社会のつながりを提唱。使命(アートの持つ可能性を社会化)・指針(アーティストの活躍を地域と結びつけ一人ひとりの個性を大切に)・価値基準(芸術振興事業)を推進して効果を上げている。

※別府現代芸術フェスティバル「混浴温泉世界」マイケルリンの壁画。ベップ・アート・マンズ。国東半島芸術祭。アーティスト支援の環境づくり・アートを学ぶ・体験する(ベップユケムリ大学) おもちゃの部屋、小中学校へのアウトリーチなど展

開。(基調講演・山出代表)

☆ 魚町銀天街のESD支援事業について(魚町商店街振興組合理事長 梯 輝元氏)

236M・90 店舗の商店街・伝統のある魚町銀天街の再生を目指す。

ビルの運営をリノベーションにより、若いクリエイター・デザイナーに賃貸。(メルカート三番街)

(平成 21 年)・メルカート三番街、フォルム三番街、ポポラート三番街(平成 23 年 6 月～)

平成 25 年 3 月・魚町三番街に北九州市内 10 大学の合同学外キャンパス「北九州まちなか



ESD(エデュケーション・サステナビリティ・デベロップメント)センターオープン。4 月魚町 2 丁目サンリオビルリノベーション実施。(カルデイコーヒーなどにリノベーション)

現在、全国から建築学生、不動産業者、コンサルタントなどを中心にワークショップ開催などリノベーションスクール開催。歩行者が12%アップした。また、起業雇用 200 人も達成。さらに「アートでまちづくり」を目指す。(事例報告・梯理事長)

☆ 二日市ものづくりアート市とまちづくり活動について

(まちづくりNPO法人ほっと二日市理事長東 徹太郎氏)

平成 16 年ワークショップ、19 年 5 月立ち上げ。ほっと二日市。21 年NPO法人「二日市ものづくりアート市」毎年 3 月の週末 2 日間空き店舗と地元アーティストを融合。現在 50 名。

ちくしの市、12 月イルミネーション事業も開催。(事例報告東理事長)



※衰退の一途をたどる商店街をアートで活性化させたい。

アートタウン創造会議 アートフェスティバル inTOBATA 実行委員会  
委員長 三原信一(夢追塾 4 期)